



平成 29 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ナガオカ
代表者名 代表取締役社長 梅津 泰久
(コード:6239、東証 J A S D A Q)
問合せ先 管理本部長 楯本 智也
(TEL. 0725-21-5750)

第三者割当による新株式発行等に関する資金使途及び支出予定時期の変更について

当社は、平成 29 年 5 月 10 日付で公表しました「第三者割当による新株式の発行、親会社及び主要株主の異動に関するお知らせ」における「調達する資金の具体的な使途」について、下記のとおり変更することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更理由

平成 29 年 5 月 10 日付「第三者割当による新株式の発行、親会社及び主要株主の異動に関するお知らせ」の「調達する資金の具体的な使途」に記載したとおり、第三者割当により調達した資金のうち 100 百万円は、設備移転費用に充当することとしていました。当該設備移転費用は、当社貝塚工場を親会社である株式会社ハマダ（以下「ハマダ」という。）の化工機工場隣接地へ移転するための費用であり、主に、新工場（以下「姫路工場」という。）の整備費用（工場柱補強工事費、工場床コンクリート工事費、電気設備工事費、動力電気設備工事費、配管工事費、クレーン設備工事費及びその他工場移転費）として支出することを予定していました。

移転実現に向けて、姫路工場で必要となる整備の内容及び費用を、ハマダ及び同社の親会社であり物件所有者である株式会社ハマダコム（以下「ハマダコム」という。）と具体的に検討を進めた結果、製造設備の設置・稼働に耐え得る建物の改造等に追加費用が発生し、整備費用は 150 百万円となりました。また、これらの整備の内容及び費用が、建物及び建物附属設備に係る工事が主なものとなるため、所有者であるハマダコムが整備費用を負担することとなりました。当社は、ハマダコムと姫路工場の建物に関する賃貸借契約を平成 29 年 10 月 1 日に締結し、当該整備費用を考慮した賃料の支払を行います。

そのため、平成 29 年 9 月に設備移転費用として 100 百万円を充当する予定であった計画を、賃貸借契約に基づき月々支払いを行う賃料に充当する計画に変更いたします。賃料への充当については、当初、設備移転費用に充当予定であった 100 百万円を限度とし、当該金額を超える支出については、手元資金から支出をする予定です。なお、充当が完了するまでの期間が長期に亘りますが、当該資金は、銀行預金その他安全性の高い方法で管理いたします。

2. 変更内容

資金使途及び支出予定時期の変更内容は以下のとおりです（変更箇所は、下線で示しています）。なお、第三者割当により調達した資金 905 百万円のうち、変更した箇所以外の項目については、資金使途に沿った具体的な支出を計画しています。

<変更前>

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
① <u>設備移転費用</u>	100	<u>平成 29 年 9 月</u>
② 運転資金	745	平成 29 年 6 月～平成 30 年 4 月
③ 新規設備購入	60	平成 29 年 9 月～平成 29 年 11 月

<変更後>

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
① <u>賃料</u>	100	<u>平成 29 年 10 月～平成 36 年 1 月</u>
② 運転資金	745	平成 29 年 6 月～平成 30 年 4 月
③ 新規設備購入	60	平成 29 年 9 月～平成 29 年 11 月

3. 今後の見通し

本変更に伴う平成 30 年 6 月期連結業績に与える影響は軽微であり、平成 29 年 8 月 10 日に公表しました平成 30 年 6 月期連結業績予想に変更はありません。

以上